



注意：






- 衛生上、また運転トラブルを防ぐため洗浄は毎日行ってください。- 火災につながる危険性！
- スチームのみのご使用でも、毎日の洗浄をお勧めします。
- スプレーガンと洗剤容器に記載されている安全のための表記をご確認ください。
- ラショナル純正の洗剤およびスプレーガン（商品番号：6004.0100）を使用してください。
- スプレーガンを使用しないときには、圧力をかけたままにしないでください。
- 人体、動物、そのたの事物にむけて噴霧しないでください。

洗浄を行うには、庫内の温度が60°C以下である必要があります。（『Cool Down』の章をご確認ください。）

洗浄モードは「CLE」（汚れ：大）または「CLES」（汚れ：小）からお選びください。

step	インフォ/キー	説明
1		本体の電源をオフにしてください。
2		固定ラックを中央に向けて外し、エアバッファも取り外します。
3		警告！ 洗剤は刺激性の強い化学薬品です。ご使用の際は、保護服、保護メガネ、保護手袋、保護マスクを着用し、ラショナル純正のスプレーガンをご使用ください。

洗淨 CombiMaster®

step	インフォ/キー	説明
4		エアーバッファの後ろの部分、庫内、ドアの内側、ドアパッキン部分に洗剤をスプレーします。エアーバッファと固定ラックをもとの位置に戻し、ロックをしてからドアを閉めてください。
5		警告！ 洗淨中、庫内ドアは開けないでください — 化学洗剤や高温の蒸気が流出する可能性があります — 腐食や火傷の危険！
6		『Prog/Start』を選択してください。
7		セレクタースイッチを右に回して洗淨プログラムCLEまたはCLESを選択してください。
8		選択した洗淨モード（CLEまたはCLES）がディスプレイに表示されます。
9		キーを押してください。
10		洗淨がスタートします。 CLE：20分間 CLES：40分間
11		警告！ 洗剤は刺激性の強い化学薬品です。ご使用の際は、保護服、保護メガネ、保護手袋、保護マスクを着用してください。
12		洗淨時間が終了すると、ドアを開けるようリクエストされます。

洗浄 CombiMaster®

step	インフォ/キー	説明
13		洗浄プログラム終了後は、庫内（エアバッファの後ろ側も）をよくすすいでください。庫内とドアガasketを濡れた布で拭き、必要であればドアガラスの内側も同様に拭いてください。
14		庫内を乾燥するため、扉を閉めると自動的に「ホットエアー」モードがスタートします（CLE：約10分間、CLES：約5分間）。
15		洗浄終了後、「End」と現在温度が交互に表示されます。
1616		洗浄終了後には「Cool」とともに庫内温度が交互に表示されます。調理モードを選択して調理が再開できます。調理モードを選択されない場合には「Cool Down」によって庫内が室温まで下げられます。

洗浄 CombiMaster®



洗浄中に停電等で電源が落ちた場合は下記の警告画面が表示されます。
「『prog/Start』ボタンを押して洗浄プログラムをキャンセルしてください。手動ですすぎを行ってください。」



警告！

洗剤は刺激性の強い化学薬品です。ご使用の際は、保護服、保護メガネ、保護手袋、保護マスクを着用してください。

スプレーガンのノズルと延長ノズルは、使用後に必ず水で洗ってください。

スプレーガンの洗剤容器は使用後お湯で洗ってください。

洗浄を中断したい場合には、本体の電源をオフにしてください。

ドアはゆっくりと開けるようにしてください（高温の蒸気が噴き出す可能性があり、危険です）。

洗浄終了後は、庫内（エアバッファの後ろ側も）をよくすすいでください。

調理を開始する前に、洗剤の残りがいないか、点検してください。洗剤の残留があった場合には、丁寧に洗い流して完全に除去してください。



- 耐用年数を延ばすため、ドアガスケット（パッキン）の汚れは毎日拭き取ってください。

- 洗浄には研磨剤を使用しないでください。

- ドアガラスの内側、外側、本体の外側は、濡らした柔らかい布で拭いてください。洗剤を使用する際には、研磨剤の入っていない中性洗剤を使用してください。

- 汚れがひどい場合には、洗浄開始前に調理モード『スチーム』を10分ほど運転させ、汚れを浮かせてください。

- スプレーガンのポンプのピストンが重くなってきた時には、食用油を数滴たらしてください。